

資料2より抜粋(新規・追加事業)

●R3新規事業

【単位:千円】

頁	基本目標	基本施策	No.	事業名	担当課名	R3年度当初予算	R3年度事業の内容
4	1 安全で安心して暮らしていくために	(1) 生活環境の整備	27	宮崎市総合発達支援センターオンライン資格確認導入事業	親子保健課	528	センターにおいて、「オンライン資格確認(マイナンバーカードのICチップ又は健康保険証の記号番号等により、国のサーバーからオンラインで資格情報の確認ができる。)」を実施するため、資格確認端末の設置やネットワークの整備を行う。(国の補助制度あり)
4			28	宮崎市総合発達支援センター機能拡充事業	親子保健課	7,990	R3.3無償譲渡を受けた旧歯科福祉センター建物、及び現施設の一部を改修利用することで、発達支援センターの機能拡充を図る。R3年度に基本・実施設計、R4に改修工事を予定している。
18	2 自立と社会参加を進めるために	(1) 余暇支援の充実	11	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭開催支援事業(延期分)	文化・市民活動課	2,449	「国文祭・芸文祭りやざき2020」については、令和3年度に延期となったため、前年度に引き続き、障がい者アートを活用したフラッグの掲出を行ない、祭典の開催に向け機運醸成を図る。 また、大会会場のバリアフリー情報について本大会専用ホームページやガイドブックにより、障がいのある方に対する情報提供を行う。
24		(4) 教育・療育支援の充実	13	宮崎市総合発達支援センター機能拡充事業〔再掲〕	親子保健課	7,990	R3.3無償譲渡を受けた旧歯科福祉センター建物、及び現施設の一部を改修利用することで、発達支援センターの機能拡充を図る。R3年度に基本・実施設計、R4に改修工事を予定している。
24			14	医療的ケア児童生徒支援事業	学校教育課	1,075	学校で医療的ケアが必要な児童・生徒を支援するため、医療的ケア連携協議会を設置し、支援体制の構築を図る。

資料2 (補足)

●追加事業

【単位:千円】

頁	基本目標	基本施策	No.	事業名	担当課名	R2年度 当初予算	R2年度 決算	R3年度 当初予算	R3年度事業の内容
14	1 安全で安心して暮らしていくために	(4) 医療体制の充実	12	小児慢性特定疾病支援事業	親子保健課	180,000	178,303	180,000	小児慢性特定疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童の健全な育成を図るため、児童福祉法に基づき、当該疾病の治療研究に必要な医療費の一部を助成する。また、小児慢性特定疾病児童等自立支援員を配置し、児童及びその家族からの相談に応じ関係機関との連絡調整を行い、療養生活の質の向上を図る。
18	2 自立と社会参加を進めるために	(1) 余暇支援の充実	10	東京オリンピック・パラリンピック等宮崎合宿受入事業	スポーツランド推進課	15,970	0	23,184	東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿等の受入充実を図るため、「東京オリ・パラ等宮崎合宿受入実行委員会」が実施する受入等を支援します。 ○事前合宿等(予定) ・ドイツ陸上・パラ陸上(7月、8月) ・ノルウェートライアスロン(7月) ・イギリストライアスロン・パラトライアスロン(7月、8月) ・アメリカ女子サッカー(7月) ・6カ国合同ボクシング(7月)
24		(4) 教育・療育支援の充実	12	医療的ケア児等支援事業	障がい福祉課	9,200	9,200	9,200	人工呼吸器を装着している児童など日常生活を営むために医療を要する状態にある児童が、その心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉などの関連分野の支援を受けられるために、コーディネーターを配置し、相談支援や関係機関による会議等を実施する。

●新型コロナウイルス感染症関連事業(令和2年度実績)

【単位:千円】

No.	事業名	担当課名	R2年度 決算	R2事業内容
1	宮崎市障がい者体育センター運営費	障がい福祉課 管理係	145	新型コロナウイルス感染症の防疫対策として、宮崎市障がい者体育センターにおける衛生用品を調達した。 需用費(衛生用品の購入費)144,274円
2	障がい福祉サービス等継続支援事業	障がい福祉課 審査給付係	528	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、感染者が発生した事業所に対して、施設の消毒に要した費用を助成した。※令和3年度継続事業 補助件数2件528,000円
3	障がい福祉サービス等衛生管理体制確保支援等事業	障がい福祉課 審査給付係	16,585	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、事業所等に対して、マスクを配付したほか、衛生用品等の購入費用を助成した。 補助件数60件12,830,000円、需用費3,754,080円
4	日中一時支援等受入体制強化等事業	障がい福祉課 審査給付係	1,309	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、日中一時支援事業所及び地域活動支援センターに対して、衛生用品等の確保や職員の増員等に要した費用を助成した。 補助件数7件1,309,000円
5	障がい福祉サービス等テレワーク等導入支援事業	障がい福祉課 審査給付係	7,251	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、就労系障がい福祉サービス事業所等に対して、テレワーク等のシステム導入に関する費用を、また、発達障がい児・者に対するソーシャルスキルトレーニングによる学習等のための専用VR機器等導入に要した費用を助成した。 補助件数7件7,251,000円
6	障がい福祉分野ICT導入モデル事業	障がい福祉課 審査給付係	3,099	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に加え、障がい福祉サービス事業所等における生産性向上の推進を図るため、当補助事業を活用する事業所に対して、ICT導入に伴う研修会を実施するとともに、ICT導入に要した費用を助成した。 補助件数4件2,958,000円、委託料140,800円
7	就労継続支援事業所生産活動活性化支援事業	障がい福祉課 審査給付係	3,500	新型コロナウイルス感染症の影響により、生産活動が停滞し減収となった就労継続支援事業所の利用者の賃金及び工賃の確保を図るため、当該事業所に対して、生産活動の再起に向けて要した費用を助成した。 補助件数7件3,500,000円
8	聴覚障がい者意思疎通支援体制強化事業	障がい福祉課 生活支援係	918	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、聴覚障がい者等に対する意思疎通支援体制の強化を図るため、障がい福祉課及び各総合支所等に窓口に配置するタブレットを購入した。 備品購入費(タブレット等)864,500円、役務費(データ通信費)53,165円
9	情報保障・コミュニケーション支援事業	障がい福祉課 生活支援係	1,593	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、視覚障がい者への情報提供のために必要な点字プリンターを更新した。 備品購入費1,592,800円
10	障がい児通所支援事業	障がい福祉課 審査給付係	786	新型コロナウイルス感染症の影響により、特別支援学校等の臨時休業に伴い追加的に生じた放課後等デイサービスの利用にかかる利用者負担分を助成した。 扶助費(放課後等デイサービス)785,930円